

動、生活課題学習、鑑賞事業を計画しています。次に文化の振興について申し上げます。

文化には、楽しさや感動、生きる喜びをもたらす、人生を豊かにするものがあります。同時に年代を超えて感性を育てるものがあり、音楽や絵画、書道、写真、そして各種創作作品等の鑑賞機会は、幼児期から始まりあらゆる機会を通して提供してゆくことが大切となります。

本年度の鑑賞事業は、日本の伝統楽器であります津軽三味線と和太鼓、そして沖縄の三線との競演の舞台を計画しております。

地域文化の発展、活性化に寄与している幌延町文化協会や心象館を会場に書と音楽の世界に触れるコンサートを継続して企画している音楽の夕べ実行委員会に支援と協力をいたします。



金田心象書道美術館の開館5周年を契機に開催している児童生徒への書道研修、成人対象の書道教室は、「心象舎」のご指導ご協力のもと、書道文化推進事業として継続してまいります。

文化財の保存では、国立公園内にある浜里の竪穴住居跡について、日本海側にある擦文時代の貴重な遺跡として現在、北海道教育委員会文化課の

委託を受けた北海道埋蔵文化財センターによる5カ年の現地調査が続けられており、調査の推移を見守っているとあります。

読書活動の推進では、蔵書の充実に努めると共に、道立図書館の協力をいただきながら普及活動を一層進めます。また、読書会ボランティアの活動と連携し本に親しむ環境づくりを進めます。

社会教育施設の維持管理では、幌延・問寒別公民館の非常用照明、屋外キュービクルの改修と地域から要望のありました下沼・中間寒地区青年会館の解体工事を実施いたします。

スポーツの振興につきまして、町民皆さんが体力や年齢に応じてスポーツに親しむことができるよう、生涯を通じたスポーツ活動の推進に努めます。社会体育施設を活用した各種大会、教室

を開催いたしますので心身ともに健康で活力ある生活を送るため、積極的な参加をお願いします。

体育指導委員やスポーツ指導員、幌延町体育協会や各種スポーツ団体と連携を図り、「生涯スポーツ社会」の実現を目指し推進してまいります。また、町民皆さんに快適に利用していただくため、各体育施設の設備や備品の維持補修に配慮し、施設の効率的な管理運営に努めます。

スポーツ公園パークゴルフ場については、「ほろのべ自律プラン」の趣旨を尊重し、受益と負担の適正化を図る観点から、施設使用料を設定し、町民皆さんに親しまれる施設運営に取り組んでまいりますので御協力をお願いします。

総合体育館では本年度、アリーナ床のウレタン塗装や緊急の事故等に対処するため自動対外式除細動器（A



ED)を導入いたします。スポーツ公園ゲートボール場には、防風ネットの設置を予定しています。

以上、平成18年度の教育行政に関する執行方針を申し上げますが、本町の教育・文化の振興に一層の努力を重ねる所存であります。

町議会の皆様をはじめ、町民皆様のご理解とご協力を心からお願ひ申し上げます。